

「平島学園の平島盆踊り（小踊り）伝承活動の取組」

1. 学校名	十島村立平島学園
2. 学年・人数	前期課程1年～後期課程9年（計14名）
3. 日時・場所	(1) 練習の日時・場所 令和7年8月末 旧暦お盆の前・大庭（おおにわ）※ 地域広場 (2) 発表の日時・場所 令和7年9月5日（金）～7日（日）・大庭、島立神社、寺、墓
4. 伝承・活用に 取り組んでいる 郷土芸能、伝統 行事、伝統工芸 品について	(1) 名称 平島盆踊り「小躍り」（たいらじまぼんおどり 「こおどり」） (2) 由来 古くから伝わる踊りで、大きく分けて「宮鶴ジョ（ミヤジンジョ）」と「小躍り」の二つに分かれる。「宮鶴ジョ（ミヤジンジョ）」は、旧暦の7月7日から16日までの10日間踊り、歌は41番までである。平島の動植物を含めた自然、憧れる島外の風景、島内の若い男女や一年間の行事等、内容は多岐にわたっている。 (3) 構成等 「小躍り」は、盆踊りの最後の3日間踊る。この踊りに児童生徒、学校職員も地域の方々と共に参加する。歌は6番まであり、手ぬぐいや扇子、ドッシン俵（だわら）を使ったゆっくりとした動きのこの踊りは、お墓参りが終わった後に行われるものである。
5. 文化財伝承・活 用の取組において 地域との連携や工 夫した点等	平島出身の児童生徒が少なくなり、踊り自体を受け継ぐ受け皿がない。児童生徒だけでなく、大人も「小躍り」に参加するなど継続するために学校も支援している。今後も地域と連携して平島盆踊り「小躍り」を伝承していける体制づくりをしている。
6. 取組の様子 （練習状況、発 表の場等）	 <p>民家での披露（小踊り）</p>  <p>ドッシン俵づくり</p>
7. 感想・意見 （参加児童生 徒・保護者・保 護会・教員等）	<p>【児童生徒】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域の方々に、たくさん激励の声をかけていただき、励みになった。</li> </ul> <p>【教職員】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 練習期間は短いですが、地域の方が直接教えてくださり、児童生徒も熱心に取り組んでいる。また、保護者の理解もありとても協力的である。</li> <li>・ ふるさとの郷土芸能である盆踊りを通して、地域の方々の思いや平島への愛着を児童生徒に育みたいという願いが伝わってくる。</li> </ul> <p>【地域の方から】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ この平島の盆踊りを通して、児童生徒は祖先を敬い、一年間無事に過ごせたことを感謝するという気持ちを実感してもらえたらと思う。</li> </ul>